



NPO法人ブロードバンド・アソシエーション Broadband Association

平成 25 年 1 月

“国際競争力のあるITプラットフォーム・ビジネスのあり方～主として緊急性の高い映像配信プラットフォームについて考える～”シンポジウム発表資料の公開について

特定非営利活動法人ブロードバンド・アソシエーション
(Non-Profit Organization Broadband Association)

1. はしがき

NPO法人ブロードバンド・アソシエーション(BA)は、理念に基づき、産官学を基軸としたネットワークを構築し、コンテンツ産業の育成、国際競争力の強化を目標として、各種研究会を行い、直面する課題について議論・提言する「ブロードバンド特別シンポジウム」を適宜開催、発表資料をBAのホームページ公開しております。

今回は、これまでの研究会・シンポジウム活動の集大成、「映像配信ビジネスフォーラム(仮称)」の設立に向け(別紙 1、別紙 2 参照)、平成 24 年 11 月 26 日(月)、関係する産官学の有識者、KEY マンを講師にお招きし、「国際競争力のあるITプラットフォーム・ビジネスのあり方」について考える「第 6 回ブロードバンド特別シンポジウム」(ネット配信付)を、関連 5 団体の共催を得て無料で開催させて頂きました。

会場は慶応義塾大学 三田キャンパス 北館ホール、会場参加は 172 名、ネット配信(ニコニコ生放送ライブ中継/タイムシフト)来場者数は約 3 万 4 千と盛況でした。会場参加者へのアンケート調査で、本シンポジウムは有意義が 96.1%(内訳:大変有意義が 42.9%、有意義が 53.2%)と高い評価を頂きました。

このシンポジウムで発表された資料、講演・パネルディスカッションの内容は、今後の「映像配信ビジネスフォーラム(仮称)」設立検討のベースになると考えられ、関係者に幅広く情報を共有する為、講師の了解を得て一般に公開致します。

2. 開催経緯

平成 23 年 9 月、「映像配信ビジネス研究会(委員長:中村伊知哉教授)」活動の一環として、“「スマート時代」の映像配信ビジネスの課題を考える”をテーマとした「第 4 回ブロードバンド特別シンポジウム」を開催しました。このシンポジウムでは、“「スマート時代」は、映像配信ビジネスの飛躍のチャンスではあるが、課題が多く、オープン化した際、米国に市場を独占される懸念がある”が共通認識になりました。また、“また、スマート TV に対しては、ユーザ視点から、スマートデバイスの一つと認識し、日本企業のプロジェクトを早期に立ち上げ、様々な業種が協業してサービスを構築”に全パネリストが賛同しました(注 1)。しかし、このシンポジウムから 1 年を経過しているが、この提言の具体化が未だ見えてこないのが現状かと思えます。

一方、平成 22 年 5 月、「IT 国際競争力研究会(俗称:超ガラパゴス研究会)(委員長:夏野剛教授)」は、“超ガラパゴス研究会、通信・電機・コンテンツ業界への提言”を「第 2 回ブロードバンド

特別シンポジウム」で発表しました(注 2)。この提言は、一部の企業で実行に移され効果を上げていますが、多くの日本企業は外部環境の変化、パラダイムシフトに追従できず苦境に陥っています。

このような状況から、平成 24 年 7 月、新たな視点を加え、IT 国際競争力強化シンポジウムの第 2 弾として、“日本の情報通信産業再生の処方箋～ビックデータ、スマート時代の国際競争力を考える～”をテーマとした「第 5 回ブロードバンド特別シンポジウム」を開催しました。このシンポジウムでは、“ITプラットフォームは最後の砦”と共通認識されております(注 3)。

これらの状況を踏まえ、これまでの研究会・シンポジウム活動の集大成、国際競争力のある映像配信プラットフォームの実現、外部環境の整備に寄与する「映像配信ビジネスフォーラム(仮称)」の設立に向け、関係する産官学の有識者、KEY マンをお招きし、“国際競争力のある IT プラットフォーム・ビジネスのあり方～主として緊急性の高い映像配信プラットフォームについて考える”をテーマとする「第 6 回ブロードバンド特別シンポジウム」(ネット配信付)を、関連 5 団体の共催を得て開催することになりました。

本シンポジウムの基調講演は、「超ガラパゴス研究会」委員長の夏野剛教授、並びに「映像配信ビジネス研究会」委員長の中村伊知哉教授に御願いました。また、パネルディスカッションの司会は、前回のシンポジウムに続いて青山友紀教授に御願いました。また、パネリストについては、基調講演の夏野・中村教授に加え、官から総務省の谷脇康彦審議官、経済産業省の三叉裕生課長、産業界から NTT の小林充佳取締役、NHK の元橋圭哉部長に御願いました。

注1:「第4回ブロードバンド特別シンポジウム」

“「スマート時代」の映像配信ビジネスの課題を考える”シンポジウム発表資料の公開について
(http://www.npo-ba.org/public/20110928_004_BSS.pdf)

注2:「第2回ブロードバンド特別シンポジウム」

「超ガラパゴス研究会」研究成果(提言資料)の公開について
(<http://www.npo-ba.org/public/20100518recommendation.pdf>)

注3:「第5回ブロードバンド特別シンポジウム」

“日本の情報通信産業再生の処方箋～ビックデータ、スマート時代の国際競争力を考える～”
シンポジウム発表資料の公開について
(<http://www.npo-ba.org/public/20120723.pdf>)

3 .シンポジウム構成

「第6回ブロードバンド特別シンポジウム」式次第([PDF形式](#))

4. 基調講演(要旨)

(1)「IT国際競争力」([PDF形式](#))

夏野剛氏(「IT国際競争力研究会(超ガラパゴス研究会)委員長、慶応義塾大学特別招聘教授

(2)「Smart Society」([PDF形式](#))

中村伊知哉氏(「映像配信ビジネス研究会」委員長

5. パネルディスカッションに先立つプレゼン(要旨、発表資料)

(1)「デジタルプラットフォームに求められるもの」([PDF形式](#))

谷脇康彦氏(総務省 大臣官房審議官(情報流通行政局担当))

(2)「「価値創造経済」とIT・コンテンツ」([PDF形式](#))

三又裕生氏(経済産業省 商務情報政策局 情報政策課長)

(3)「新たなステージ“Inter-Service”時代に向けて」([PDF形式](#))

小林充佳氏(日本電信電話株式会社 取締役 技術企画部門長 新ビジネス推進室長兼務)

(4)「“ポスト2011”のテレビ ～放送・ネットハイブリッドサービスの新しい地平～」([PDF形式](#))

元橋圭哉氏(日本放送協会 経営企画局[デジタル推進]専任部長)

6. パネルディスカッションのまとめ([PDF形式](#))

(1)登壇者

モデレータ:青山友紀氏(慶應義塾大学教授、東京大学名誉教授)

パネリスト:

夏野 剛氏(「IT 国際競争力研究会(超ガラパゴス研究会)」委員長、
慶應義塾大学特別招聘教授)

中村伊知哉氏(「映像配信ビジネス研究会」委員長、慶應義塾大学教授)

谷脇康彦氏(総務省 大臣官房審議官(情報流通行政局担当))

三又裕生氏(経済産業省 商務情報政策局 情報政策課長)

小林充佳氏(日本電信電話株式会社 取締役 技術企画部門長
新ビジネス推進室長兼務)

元橋圭哉氏(日本放送協会 経営企画局[デジタル推進]専任部長)

(2)「パネルディスカッション」のまとめ

〈垂直統合モデルのあり方〉、〈通信と放送の融合〉、〈教育コンテンツ、サイネージ〉

〈コンテンツの活用〉、〈国際競争力〉、〈産学連携〉、〈パネルディスカッションの総括〉

別紙 1:これまでの研究会・シンポジウム活動の集大成(案)～「映像配信ビジネスフォーラム(仮称)」の
設立」へ～([PDF形式](#))

別紙 2:「映像配信ビジネスフォーラム(仮称)」のコンテンツ市場の位置([PDF形式](#))

(以上)